

# 平岸中学校 第3学年 第4回定期テスト 出題範囲表

2023年12月25日配布、1月15・16日実施

		出題範囲等	学習のヒント、必要な物等
1 月 15 日  (月)	1 校 時	<b>社会</b> 公民 教科書・・・p90～p178 ワーク・・・教科書に準ずる	プリント・小テストをもう一度復習すること
	2 校 時	<b>国語</b> 「初恋」 教科書P140～141 「和歌の世界/古今和歌集 仮名序/君待つと」 教科書P144～153 「誰かの代わりに」 教科書P166～171 「温かいスープ」 教科書P196～199 「私を束ねないで」 教科書P200～203 「漢字のまとめ」 教科書P174～175 「文法のまとめ」 教科書P215～218 漢字の書き取り・読み 漢字テスト⑭～⑳	・教科書の範囲の部分、すべてよく目を通しておくこと。ワークも同じ範囲です。 ・ワーク・ノート点検はすでに終了しましたが、何度もよく見直すこと。 ・漢字の書き取りは、とめ・はね・はらいまでよく見て練習すること。「読み問題」は「読み」で出題します。 ・誤字・脱字、小さくて読めない文字、つなげた文字は減点対象です。普段から意識して書くこと。
	3 校 時	<b>英語</b> New Horizon English Course 3 (教科書) P.72～P.79, P.82～83, P.88～97 めきめき English (ワーク) P.92～P.107, P.109～129 主な文法表現 【後置修飾】 ① 接触節 (名詞を文で後ろから説明する) 名詞+S+V 「S (主語) がV (動詞) する名詞」 ex) This is <u>a picture</u> I found on the internet. ② 人について説明する関係代名詞 who 【主格 (主語の役割)】 人を表す名詞+who+動詞 「～する/である人」 Ms. Sato is the teacher <u>who</u> teaches us English. ③ 物について説明する関係代名詞 which 【主格 (主語の役割)】 物や動物を表す名詞+which+動詞 「～する/である物」 This is <u>a movie</u> <u>which</u> makes us happy. ④ 物について説明する関係代名詞 which 【目的格 (目的語の役割)】 物を表す名詞+which+主語+動詞 「主語が～する/である物」 This is <u>a picture</u> <u>which</u> I found on the internet. ⑤ 人と物について説明する関係代名詞 that 【主格・目的格】 【仮定法】 (現実とは異なることについて) ⑥ I wish +主語+動詞の過去形 「～すればいいのに」 <u>I wish</u> I <u>lived</u> in Tokyo. I wish +主語+could+動詞の原形 「～できればいいのに」 <u>I wish</u> I <u>could</u> go to the concert tomorrow. I wish +主語+were ～. 「～であればいいのに」 <u>I wish</u> it <u>weren't</u> rainy. ⑦ If 主語+were ～, 主語+助動詞の過去形(could/would)+動詞の原形 「主語が～ならば…できるのに/…だろうに」 <u>If</u> it <u>were</u> sunny tomorrow, I <u>could</u> go hiking./ <u>If</u> I <u>were</u> in the U.S., I <u>would</u> watch MLB games. ⑧ If+主語+動詞の過去形, 主語+助動詞の過去形+動詞の原形 「～すれば…できるのに/…だろうに」 <u>If</u> I <u>had</u> more time, I <u>could</u> study more.	● テスト範囲の授業で使っているワークシートも含まれます。 ● 同範囲のリスニングテストもあります。 ● ワークを繰り返し解き、文法をしっかりと覚えましょう。また、ワークの読み取り問題を時間をはかって解いてみましょう。普段からテンポよく解く練習をしましょう。  覚えた文法を使って自分のことについて表現できるようになりましょう。詳しく説明できるように、どのような情報を付け加えたらよいか考えて表現する練習をしましょう。  自分の考えを25語以上で書く練習をしましょう。

1 月 16 日 (火)	1 校 時	<b>保体</b> <b>【体育分野】約30点</b> 1. 陸上競技(ハードル走、走り幅跳び) 2. サッカー 3. ソフトボール 4. 柔道 5. 新体力テスト <b>【保健分野】約20点</b> 1. けがの原因と防止 2. 交通事故の実態と原因 3. 交通事故の防止 4. 自然災害によるけがの防止 5. 応急手当の意義と基本 6. 心肺蘇生法の流れ 7. 心肺蘇生法	○ソフトボールでランナーとなった時、走らなければならない場合、走ってはいけない場合を再確認しておくこと。  ○授業で行った内容から出題するので、いつも通り、教科書以外からも出題します。
	2 校 時	<b>理科</b> ○教科書 ・4章多様なエネルギーとその移り変わり P221~245 ・宇宙を観る P48~97 ○ワーク ・エネルギーの種類 P110~119 (P114~119は、教科書の範囲の問題のみ) ・宇宙を観る P14~45	・授業で配布した板書プリントや練習問題、ワークをやり直ししながら復習をしてください。 ・教科書に記載されている図や表の意味を理解し、用語をしっかりと覚えてください。
	3 校 時	<b>数学</b> ・5章 相似な図形 教科書 P151~P179 (同範囲のワークシート) ワーク P102~P119  ・6章 円 教科書 P180~P201 (同範囲のワークシート) ワーク P120~P133  ・7章 三平方の定理 教科書 P202~P226 (同範囲のワークシート) ワーク P134~P149  *授業で扱ったプリント、小テスト、単元テスト等含む	・ワークシートやプリント、小テストを何度も見直しましょう。 ・計算問題をとにかくたくさん練習し、『速く・正確に』解けるようにしましょう。大事な『定理』はしっかりと覚えて、利用できるように! ・辺の長さや角度を求める問題は、速く・正確に解けるように繰り返し練習しよう。 ・符号、文字の種類、計算ミスがないように、確かめの練習もしましょう。 ・作図の出題もあるかも知れません。テストのときはいつも、コンパスと三角定規を準備してください。 ・「7章のワーク」や「7章のまとめの問題」の回収があります。冬休み中に取り組んでおいてください。  *応用範囲が広いので、利用などに取り組む場合は、まずは教科書やワークシート、ワーク等に取り組ましましょう。 *類題は必ず解けるように、“わかる”で終わらず“解ける”まで取り組みましょう。自分の実力に合わせて何度も解き、ここはほぼ完璧というところをつくりましょう。余裕が出たら更に完璧な部分を増やすという形で取り組んでください。 *単元テストや小テスト等は分からなかった問題や確実に解いて得点にしたい問題を中心に復習しましょう。
4 校 時	<b>技・家</b> <b>【技術分野】25点</b> 教科書 P.154~167の授業で学習したページ カラーコードによる抵抗値の計算、導体、半導体、不導体(絶縁体)、コンデンサの性質、ダイオードの性質、ビニルコードの加工、電源プラグ、圧着端子、ライトコントローラー(調光器)の部品、プリント基板の製作、はんだづけ  <b>【家庭分野】25点</b> 幼児の生活と家族(教p30~49) プリントNO6~NO11	・学習の記録用紙に記入した板書事項や計算について、よく復習しておくこと。 ・教科書の学習したページをよく読んで復習しておくこと。 ・ライトコントローラー(調光器)の部品名や図記号を、見本のプリントで復習しておくこと。  ・教科書やプリントを見直し、授業内容を復習しましょう。 ・教科書p26~29は前期の範囲ですが、今回の範囲と関わる部分は含まれます。	